



平成22年12月20日
政策統括官付参事官(物流施設)室

「日インドネシア物流ワークショップ」の開催結果について

国土交通省は、インドネシア運輸省と共同で、「日インドネシア物流ワークショップ」を開催しましたので、その概要をお知らせします。

本ワークショップは、ASEAN 地域の物流改善を目的として平成 20 年 11 月の第 6 回「日 ASEAN 交通大臣会合」により実施することが位置づけられたもので、日本とインドネシア両国官民合わせて約 60 名が参加し、物流政策や両国が抱える物流の課題について実務的観点からの活発な意見交換が行われました。

1. 日時： 平成22年12月15日(水) 9:00～16:00
2. 場所： インドネシア・ジャカルタ インターコンチネンタルホテル・ジャカルタ・ミッドプラザ
3. 参加者：
【日本側】国土交通省、日本インターナショナルフレイトフォワード・ス協会(JIFFA)、日本パレット協会
【インドネシア側】運輸省、財務省、インドネシアフォワード・ス協会(INFA)
その他、日系を含む現地物流事業者が多数参加

4. 講演内容

- (1)日本の物流業の法体系(フォワーダー業及びトラック運送業の参入基準、安全対策)
- (2)インドネシアにおける税関手続き
- (3)物流関係協会の役割と活動例
- (4)環境にやさしいリターナブル・パレットシステム
- (5)日本の物流の概況(流通経済大学矢野教授による講演)

5. 意見交換の主な内容

- ・インドネシア側より、我が国のトラック運送業における過労運転や過積載の問題等、安全への対応のほか、JIFFA が行っている各種講座やセミナー等の活動に関心が示されました。
- ・日本側より、インドネシアにおける税関手続きに時間を要しているケースがある旨指摘がありました。

ワークショップの様子



政策統括官付参事官(物流施設)室 牛崎、高橋
電話:03-5253-8111(内線 25330、25323)
03-5253-8297(直通)